



花火師

よねとし
小林米年さん(小坂)

花火師だった父親に誘われてお手伝いをしたのが30数年前。
以来すっかりその魅力に引き込まれ、本業の庭師との掛け持ちで、声
が掛かれば一目散に現場へ出向き煙火稼業に勤しむ米年さん。
「スターマインもいいけど、やっぱり尺玉さ。まあ迫力が全然違うわ」
打ち上げ時に立ち上がる火柱。爆音。熱風。職人の血がたぎる瞬間だ。
夏のシーズン締めくくりに開催されるじゃんずらの花火。
「今年もいい花火を見てもらいたいね」その心意気は自慢の尺玉と共に
筒の中へと丹念に込められていく。

(8月15日 じゃんずら花火打ち上げ場にて)

働く姿
シリーズ

告知板

◆鉢盛中学校PTA 資源物回収のお知らせ◆

日時 9月10日(土) 午前7時30分～9時
回収物 アルミ缶、ビール瓶、ビールケース
回収場所 役員と生徒が回収します。7時30分までに自宅の玄関先に出すか、役場東側駐車場までお持ちください。

◆山形村民話クラブ「灯」紙芝居 清水寺の観音様◆

日時 9月10日(土) 午後2時 開演 (午後1時30分 開場)
場所 ミラ・フード館 2階 「ホール・ミラ」
その他 入場無料。山形村に関係する上記以外の紙芝居の公演もあります。

◆その他 当面の日程◆

- 9月3日(土) 第30回信濃山形水泳大会
9月24日(土) 小学校運動会
9月30日(金) 保育園運動会



7月16日(土)、トレーニンングセンターにて『図書館理科実験あそび』が開催され、並柳小学校教諭石川俊浩先生(下竹田)から水・洗濯糊・ほう砂・食紅を使ったスライムの作

好奇心全開!



りかたを教えてもらいました。着色した液体にほう砂を入れてかき混ぜることでグミ状に固まってしまう様子も、参加した14名の子どもたちは興味津々で見っていました。



7月23日(土)、ピアやまがたにて『ピアやまがた夏祭り』が開催されました。外には多くの屋台が並び、施設内ステージでは南京玉すだれのパフォーマンスや和太

ピア山形夏祭り



7月22日(金)、役場駐車場にて交通安全協会山形支部役員の方々による、『交通安全やまびこ運動出陣式』が開催されました。あいにくの天気となり、その後の啓発活動は行われませんでした。村内での交通事故0を目指し努力していくことを再確認していました。

交通事故0を目指し



鼓の演奏があり、入居者や訪れた人たちは楽しいひと時を過ごしていました。

山すそ

4年に1度の祭典。メダルラッシュで日本は大いに盛り上がった。真裏に位置するリオデジャネイロでの開催であったため、寝不足な日々を過ごした方も多いのではないだろうか。今年、はたして盛り上がるのか?と個人的に心配していた山形じゃんずら。昨年までの反省をふまえ縮小の道を選んだ実行委員会。そのことは地元紙の記事にもなった。最近マナーやモラルといった言葉をよく聞く。特に人が多く集まるイベントには、その問題が必ずついてまわる。開催するために多くの方が尽力されていること、楽しむこと、としている人は自分以外にもたくさんいるということ、分かかっていれば、それらは守られるはずだと思えるのだが...。マナーやモラルというより、『思いやり』がなくなりつつあるのかも知れない。決して時代の流れという理由で片づけてはいけない問題だ。今年の山形じゃんずらは私の感覚では昨年くらいの賑わいだっただ。むしろ縮小を感じたのは、踊る連の数。大勢集まっているのに、踊る人が少ないのは残念だ。皆さん、来年は一緒に踊りませんか?



みんな、おどろいてくれたかな

お楽しみ会は、最初グループに分かれてペットボトルキヤッチャーを作りました。その後、ペットボトルキヤッチャーを使ったゲームなどをやりました。違う学年の友達とも協力しながら、仲良くできて楽しかったです。

7月30日(土) 下竹田



あっ 行っちゃった

お楽しみ会では、流しめんやスイカ割り、焼き肉、肝試しとたくさん楽しいことがありました。流しめんがめんをすくい取るのが大変だったけれど、とてもおいしかったです。大きなスイカも、みんなががんばって割りました。

7月30日(土) 下大池



いくよ そーれ

7月31日(日) 上竹田

トレセンとミラ・フード館で、ビンゴ大会やスタンプラリーゲームと、お化け大会をやりました。お化け大会では、学年ごとにお化け屋敷を回り、低学年の子たちは、「キヤー、キヤー」言いながらおどろいていて面白かったです。

夏休みの思い出日記



今年も暑い日が続いた夏休み。各地区では、恒例の子ども会の行事が行われました。夏祭りやお化け大会では、PTAの役員の方々と共に5、6年生が先頭に立って頑張る姿が見られました。夏休みの行事は、子どもたちが成長する機会でもありますね。



7月31日(日) 中大池

とても楽しみにしていた夏祭り。5・6年生のお兄さん、お姉さんが、綿あめやかき氷を作ってくれたり、いろいろなゲームをやってくれました。夜のお化け大会は、少し怖かったけれど、面白かったです。



手でつかんじやった!

8月6日(土) 上大池

諏訪神社でのお化け大会。お化け役の僕たちも、怖くなる時もありました。低学年の女子たちは、最初から行けなかつたり、泣きながら一周する子もいました。お化け大会の後のビンゴ大会も楽しかったです。

8月6日(土) 小坂

夏祭りでは、射的や水ヨーヨー、くじ引きなどのゲームをやりました。綿あめ、ポップコーン、かき氷のお店もあって、とても楽しかったです。鷹の窪公園でのお化け大会は、高学年のお化けがすごかったです。



綿あめ 上手くできました



怖いよ～



ずら 8月15日(月) 天気 晴れ
！ 熱いぜ！
 雨雲も吹き飛ばしたぜ～





第32回夏祭り山形じゃん
暑いぜ
山形の夏～



清水高原Art Festival 8/14(日) 慈眼山清水寺 「天空の夢灯り」

イベント盛りだくさん

夏の清水高原

標高1300メートルの別天地

7/31 第5回收音祭

標高千三百メートルの素晴らしい大自然を満喫できる清水高原。7月31日(日)の收音祭を皮切りにたくさんの夏のイベントが開催されました。今年1月の雨水被害で全国に名を知られた清水高原ですが、たくさんのイベントが企画されていることは意外と知られていないのではないのでしょうか。

そこで、編集部では8月前半までに行われた夏のイベントを徹底取材しました。知る人ぞ知る山形村の別天地「清水高原」その魅力をお伝えします。

5回目の今年は、スカイランドきよみず会場とアイシティ21会場と2つに分かれて開催となりました。地元で活動するアマチュアバンドやゲストに東京で活動するフリのバンドも参加して、爽やかな清水高原の音楽フェスに盛り上がっていました。

アイシティ21会場は村内の音楽サークルが中心となって癒しの空間を作り上げていました。



村内外のミュージシャンやご当地アイドル、東京からプロも参加

公民館報研修会

7月23日(土)、安曇野市穂高会館にて行われた公民館報関係者研修会で、山形村より曾根原寛編集部長が講師として四分科会の一つを担当しました。読みやすい文章の書き方と題して館報やまがたの作成手順から校正作業の実際を参加者に伝えました。一方で他市町村の実情も知ることができ、有意義な研修会となりました。



オールドスター 夏の祭典

8月14日(日)、トレーニングセンターグラウンドにて第30回オールドスター野球大会が行われました。昔取った杵柄：往年の名選手が集い、「肩が上がらねえ」、「脚が出ねえ」などと言いながらも、真剣な眼差しで白球を追い「笑いあり、笑いあり」の楽しい一日を過ごしました。栄えある優勝は下竹田でした。



通学路の安全確保に向けて

8月9日(火)、小・中学校の児童生徒の通学路の危険箇所把握のための合同点検が、関係者らを立てて行われました。実際に現地を見てまわり、どのような対策が立てられるかを検討しました。これらの結果は、村のホームページに掲載の予定です。



おめでた(子・親) 風 (敬称略)

- 宮崎 和子・68歳・上竹田
- 鳥羽 壽美子・73歳・上竹田
- 中村 邦廣・82歳・小坂
- 唐沢 俊男・83歳・上竹田
- 石川 久子・100歳・下竹田
- 堤 保・93歳・上大池
- 笹川 幸子・93歳・小坂
- 百瀬 美智子・86歳・下竹田
- 佐々木 奏・悠和子・小坂
- 矢原 夏七斗・健士郎・あかね・小坂

くだま 松本市 田中利政
きよみず 第一回 俳句でめぐる慈眼山清水寺 特選

信濃清水寺蝉しぐれ

7/31(日) 收音祭 8/7(日) 「山の日」トレッキング 8/8(月)～16(火)



てっぺんより乗鞍岳を望む

小学1年生以上37人の参加者が、山形村のてっぺんにあるケルン「元氣の出る鐘」をめざし登山をしました。天候にも恵まれ、途中の展望台では槍ヶ岳、穂高岳、てっぺんでは乗鞍岳など素晴らしい山々を眺望することができました。

8/7 山に親しむ
山形村「山の日」
トレッキング



キャッチフレーズは「森の中のアート散歩」。期間中、別荘地の中を散策して楽しんでもらおうと7軒が自宅を開放。部屋・庭の一部が展示室（アートギャラリー）となり「交流を楽しむ」空間でライブやパフォーマンスも行われました。



ポーランド人のアーティストによる屋外パフォーマンス 8/14



散策中、矢印の方向に絶景が

アート
ギャラリー



森の中のライブ 8/11



会場入り口に設けられた看板

清水寺の展望台から本堂までの参道200メートルにLEDロケットを灯し、幻想的な雰囲気演出。一夜限りの感動イベント。

8/14 慈眼山清水寺天空の夢灯り

- 清水高原 今後のイベント
- 8/21(日) ジャズフェスティバル(終了)
 - 9/10(土) 琵琶演奏会 in 清水寺
 - 9/11(日) サイクルロードレース
 - 9/19(月) ジャパンクラシックツアー

みんなの人権 ⑦

“山形っ子タイム”で出会った“支え合いの風景”

— 障害者差別解消法の施行に寄せて —

健康者の生活をより快適にするものでもありません。そんなユニバーサル社会を創る工夫は、先ほどの階段の手すりの工夫は言うに及ばず、入浴時のシャンプーとリンスの容器の区別のように、身近な生活の中にたくさん発見できます。(公民館報2014・12月号「優の風景」参照)◇さて、障害を理由とする差別的解消を目的とした「障害者差別解消法」が、今年から施行されています。特に役所や学校など公的機関では、障がい者のバリアフリー化について、きめ細かい配慮をすることが義務づけられました。急激な高齢化や情報化が進むなか、障がい者、高齢者、女性、子ども、外国人などの具体的な人権課題を想定しながら、各家庭は言いつまでもなく、コミュニケーションのような公共施設などの身近な生活場面でも、バリアフリー化・ユニバーサルデザイン化について、もう一度点検し直してみたいものです。

(H28・7 M・H記)



◇6月初旬、小学校の「山形っ子タイム」の見守りに出かけた時のことです。



平成28年度 **山形村成人式** 8月15日(月)
 ～新成人のみなさん おめでとうございます～



先生久しぶりだねー

みんな元気だった？

今年度、山形村の新成人は101名(男50名・女51名)。そのうち73名の皆さんが成人式に出席しました。厳肅な式典では大人の仲間入りをしたことをしっかりと胸に刻み、その後の祝賀会では小さい頃からの友だちと、楽しいひとときを笑顔で過ごしました。



タイムカプセル発掘中

何だ？これは？

キャー！なつかしいね。

何入れたっけ???



祝賀会にて

誓いのことば

30秒スピーチで近況報告